

PD対応 USB Type-C ドッキングステーション

取扱説明書

レシートや納品書を大切に保管してください。レシートや納品書などご購入日を証明するものが、修理の際に必要になります。



マニュアルの構成

本製品のマニュアルは、以下の構成になります。

1 取扱説明書(本紙)

本製品のつなぎ方や、お使いになる際の注意事項などをご案内しています。

2 詳細ガイド(Webで閲覧)

ディスプレイをつないだときの設定方法、困ったときの対処などを説明しています。以下の弊社Webページにてご覧いただけます。



<https://www.iodata.jp/p/244918>

内容物を確認する

- 本製品
- ACアダプター
- 電源コード(ACアダプターとつなぎます)
- USBケーブル(A-C USB 3.2 Gen1 (USB 3.0)、約1m)
- USBケーブル(C-C USB 3.2 Gen1 (USB 3.0)、約1m)
- 取扱説明書(本紙)

動作環境・仕様

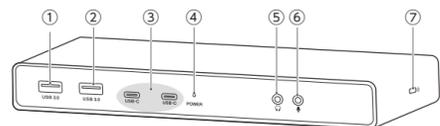
弊社Webページをご確認ください。



<https://www.iodata.jp/product/av/graphicsboard/us3c-ds1pd-a/spec.htm>

各部の名前と機能

前面



- ① USB 3.0 (USB Standard A コネクター) USB機器をつなぎます。
※パソコン未接続時にスマートフォンなどの充電をおこなう際は、本ポートを使用してください。他のポートでは充電できません。
- ② USB 3.0 (USB Standard A コネクター) USB機器をつなぎます。
- ③ USB-C (USB Type-C コネクター) USB機器をつなぎます。
- ④ POWER(電源ランプ) 点灯:電源オン時 消灯:電源オフ時
- ⑤ イヤホン出力端子 ヘッドホンなどをつなぎます。
- ⑥ マイク入力端子 (モノラル ミニジャック 3極) マイクなどをつなぎます。
- ⑦ セキュリティスロット 盗難対策にロックを取り付けられます。

背面



- ⑧ 電源スイッチ 本製品の電源をオン/オフします。
- ⑨ 電源コネクター 添付のACアダプターをつなぎます。
- ⑩ LANポート ルーターなどのネットワーク機器をLAN ケーブルでつなぎます。
- ⑪ DISPLAY OUT 1(映像出力端子1) HDMIまたはDisplayPortのどちらか1つにディスプレイをつなぎます。(1か所の[DISPLAY OUT]につき1台のディスプレイを接続することができます。ディスプレイを2台つなぐ場合は、[DISPLAY OUT 2]につないでください。)
- ⑫ DISPLAY OUT 2(映像出力端子2) HDMIまたはDisplayPortのどちらか1つにディスプレイをつなぎます。(1か所の[DISPLAY OUT]につき1台のディスプレイを接続することができます。ディスプレイを2台つなぐ場合は、[DISPLAY OUT 1]につないでください。)
- ⑬ USB 3.0(USB Standard A コネクター) USB機器をつなぎます。
- ⑭ PC(Max 60W) (USB Power Delivery Type-C コネクター (PC接続用)) 添付のUSBケーブルでパソコンとつなぎます。パソコンがUSB Power Deliveryに対応している場合、パソコンに給電しながら使用できます。(最大60W)

ドライバーをインストールする(初期設定)

弊社Webページからサポートソフトをダウンロードし、パソコンにインストールします。

Windowsの場合

- 1 パソコンで、以下のURLにアクセスする <https://www.iodata.jp/p/244918>
- 2 サポートソフトをダウンロードする
 - ①「ソフトウェアダウンロード」から[US3C-DS1/PDサポートソフト]をクリック
 - ②お使いのOSを選択
 - ③[ダウンロード]をクリック
- 3 インストールする
 - ①ダウンロードした[us3cds1pd_xxx.exe]をダブルクリックして開く(xは英数字) →自動的に[us3cds1pd_xxx]フォルダーが開きます。
 - ②[us3cds1pd.exe]をダブルクリック
 - ③表示されたメニューから[ドライバー]をクリック →画面の指示にしたがってインストールする

macOSの場合

- 1 Macで、以下のURLにアクセスする <https://www.iodata.jp/p/244918>
- 2 サポートソフトをダウンロードする
 - ①「ソフトウェアダウンロード」から[US3C-DS1/PDサポートソフト]をクリック
 - ②[macOS]を選択
 - ③[ダウンロード]をクリック
- 3 インストールする
 - ①ダウンロードした[us3cds1pd_xxx.dmg]をダブルクリックして開く(xは英数字)
 - ②デスクトップに作成された[US3CDS1PDサポートソフト]フォルダーを開く
 - ③[ドライバインストーラー]をダブルクリック →画面の指示にしたがってインストールする

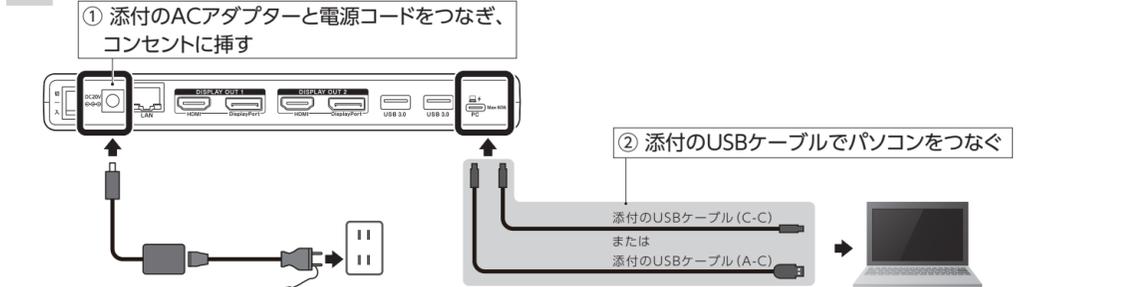
「拡張機能がブロックされました」と表示される場合 [システム環境設定]→[セキュリティとプライバシー]→[一般]の順に開き、[許可]をクリックしてください。

Chrome OSの場合

サポートソフトのインストールは不要です。右記「つなぎ方」へお進みください。

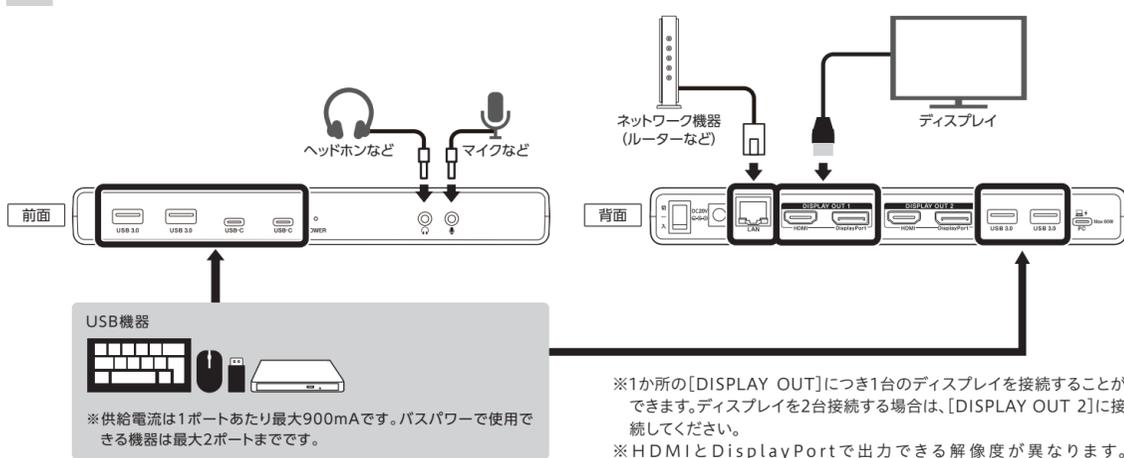
つなぎ方

1



※パソコンのUSBポートに直接接続してください。
※パソコンがUSB Power Deliveryに対応している場合、添付のUSBケーブル(C-C)で接続してください。パソコンに給電しながら使用できます。(最大60W)
添付のUSBケーブル(A-C)でつなぐと、USB Power Delivery機能はお使いいただけません。

2



※1か所の[DISPLAY OUT]につき1台のディスプレイを接続することができます。ディスプレイを2台接続する場合は、[DISPLAY OUT 2]に接続してください。
※HDMIとDisplayPortで出力できる解像度が異なります。左記【動作環境・仕様】を参照し、弊社Webページをご確認ください。

3



これで接続は完了です。本製品をご使用いただけます。

本製品の取り外し方

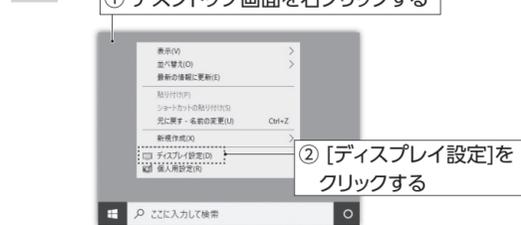
USBストレージをつないでいる場合は、USBストレージを取り外してから、本製品をパソコンから取り外してください。

※USBストレージは、ハードウェアの安全な取り外しから取り外してください。

ディスプレイの表示設定を変更する方法

マルチディスプレイ(拡張)などの表示設定は、パソコンの設定画面で変更することができます。以下はWindowsの場合の例です。

1



2 表示されたメニューから、設定を変更します

詳細な設定手順は「詳細ガイド」(Webで閲覧)をご覧ください。詳細な設定手順や、macOS、Chrome OSでの設定手順をご案内しています。以下の弊社Webページにてご覧いただけます。

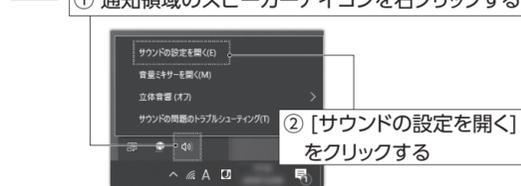


<https://www.iodata.jp/p/244918>

本製品につないだ機器から音声を出力する方法

本製品につないだ機器から音声を出力する場合は、以下の手順で設定します。以下はWindowsの場合の例です。

1



2 「出力デバイス」で [スピーカー (I-O DATA US3C-DS1|PD)] を選ぶ



本製品からの音声出力について
・イヤホン出力端子にヘッドフォンなどを接続している場合、イヤホン出力端子からの音声出力が優先されます。
・ディスプレイを2台つないでいる場合、両方のディスプレイから音声が出力されます。

本製品のMACアドレスをパソコンのMACアドレスに変更する方法「MA Changer」(Windowsのみ※)

オフィスなど、ご利用のパソコンのMACアドレスでのみネットワーク通信を許可されている環境では、本製品でネットワーク通信ができない場合があります。MACアドレス自動制御ツール「MA Changer」をダウンロードして設定すると、本製品のMACアドレスをパソコンのMACアドレスに変更でき、ネットワーク通信が可能になります。

※Windowsのみ対応です。(Sモードは除く)

1 パソコンで、以下のURLにアクセスする https://www.iodata.jp/p/244918

2 「MA Changer」をダウンロードする

- 「ソフトウェアダウンロード」から「MA Changer」をクリック
- お使いのOSを選択
- 「ダウンロード」をクリック
- 本製品底面に記載のシリアル番号(S/N)を入力し、「ダウンロード」ボタンをクリック

3 インストールする

- ダウンロードした[machanger_xxx.exe]をダブルクリックして開く(xは英数字)
- デスクトップに作成された[machanger_xxx]フォルダーを開く
- 「Autorun.exe」をダブルクリック
⇒画面の指示にしたがってインストールする

※設定方法は「MA Changer」インストール後、ヘルプをご覧ください。

詳細ガイドをご覧ください(Webで閲覧)

「詳細ガイド」ではディスプレイをつないだときの設定方法や困ったときの対処など、本紙に記載していない内容をご案内してます。以下の弊社Webページにてご覧ください。



https://www.iodata.jp/p/244918

使用上のご注意

●バスパワーで同時に接続できる外部機器は2ポートまでです。

●ドメインユーザーではサポートソフトのインストールはできません。ローカルの管理者アカウントでログインし、インストールしてください。

●パソコンから本製品へのアクセス中に、パソコンの電源を切ったり、リセットしたりしないでください。

●パソコンの省電力機能(スタンバイ、レジューム、ハイパネーションなど)を使用しないように設定してください。(パソコンの取扱説明書を参照)

●ご利用のパソコンにより、充分な実効通信速度が得られない場合があります。

●本製品に接続した機器が正しく認識されない場合は、本製品を挿し直すか、本製品を接続した状態でパソコンを再起動してください。

●一台のパソコンに、本製品を2台以上接続して使用することはできません。

●本製品ではビデオ配信系サービスの映像など著作権保護(HDCP)のかかったコンテンツは表示できません。

●お手入れ方法

本製品についた汚れなどを落とす場合は、電源コードを抜いてから、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。

・汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。

・ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー/クリーニングペーパーなどは使わないでください。変質やひび割れなどの原因になります。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご利用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼警告および注意表示

	警告 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。		禁止
	注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。		指示を守る

警告

- 本製品を修理・分解・改造しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
- 雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない
感電の原因になります。

- 本製品(付属品を含む)をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品(付属品を含む)にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
 - ・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺で使う際は、特に注意する
 - ・水の入ったもの(コップ、花瓶など)を上に乗かない
 - ・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使わない

- 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
発火の原因になります。

- 故障や異常のまま、つながない
本製品に故障や異常がある場合は、必ず電源コードを取り外してください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

電源(ACアダプター・コード・プラグ)について

- ACアダプターや電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない
電源コードから発煙したり、発火の原因になります。

- AC100V(50/60Hz)以外のコンセントにつながない
発熱、発火の原因になります。

- ACアダプターや電源コードにものをせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。電源コードの芯線(電気の流れるところ)が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

- ゆるいコンセントにつながない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでゆりみがある場合にはつながないでください。発熱して発火の原因になります。

- 電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、発火や感電の原因になります。

- 添付のACアダプターや電源コードは、他の機器につながない
発火や感電の原因になります。添付のACアダプターや電源コードは、本製品専用です。

- コンセントまわりは定期的に掃除する
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、発火の原因になります。(トラッキング現象)トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜き、乾いた布で電源プラグをふいてください。

- 煙が出たり、変な臭いや音が出たら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

- じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない
発火の原因になります。

- 熱器具のそばに配線しない
電源コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。

- テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない
テーブルタップの定格容量(1500Wなどの記載)を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、発火の原因になります。

注意

- 長時間にわたり一定の場所に触れ続けけない
・高温になる場合がありますので、動作中、動作直後の本体に長時間触れないでください。やけどの原因になります。
 - ・電源を切った後、本体が十分に冷めてから触れてください。

- 本製品を踏まない
破損し、ケガをするおそれがあります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

- 人が通行するような場所に配線しない
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料で修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より**1年間**、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

- 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
- 中古品でご購入された場合
- 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
- お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
- 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
- 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
- その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

- 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
- 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況を確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
- 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
- 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

- 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損、消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的なバックアップを取る等の措置を講じてください。
- 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。Our company provides the service under this warranty only in Japan.

アフターサービス

重要	●本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
	●個人情報 は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー(https://www.iodata.jp/privacy.htm)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

よくあるご質問、マニュアル、最新ソフトウェア



https://www.iodata.jp/lib/

電話でのお問い合わせ

050-3116-3018

受付 9:00～17:00 月～金曜日(祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく)

※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。

メールでのお問い合わせ



https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/graphic

[ユーザー登録はこちら]…https://ioportal.iodata.jp/
ユーザー登録にはシリアル番号(S/N)が必要となりますので、メモしておください。シリアル番号(S/N)は本製品に印字されている12桁の英数字です。(例:ABC1234567ZX)

[本製品の廃棄について]
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

[商標について]

- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMIのトレードドレス、およびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。
- 記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

[高調波電流規格について]

高調波電流規格 JIS C61000-3-2 適合品

修理の流れ

保証期間**1**年間

①	②	③	④	⑤	⑥
修理申込 (申込番号発行)	修理センター に送信	検査	有償時のみ 見積連絡	修理	修理品 返送

①Webで修理申込

【重要】修理申込をおこなうと、申込番号が発行されます。



https://www.iodata.jp/support/after/repair/

※Webページから修理申込がおこなえない場合は、申込番号の代わりに[名前・住所・TEL (FAX)・E-Mail・症状]を書いたメモを商品に同梱してお送りください。

②修理センターに送信

- 商品一式
- 申込番号を書いたメモ(Web申込時に発行された番号)
- レシートや納品書など、購入日を示すもの

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
(株)アイ・オー・データ機器 修理センター宛
TEL 076-260-3617

※紛失をさけるため宅配便でお送りください。
※送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損すると有料修理となる場合があります。
※液晶ディスプレイ製品の場合、パネル部分を持つとパネル内部が破損します。取扱いには、充分注意してください。
※修理の進捗状況は上記Webページでご確認いただけます。(申込番号で検索)

[ご注意]

- 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、別段の定めが無い限り、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込みでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に十全を期されるようご注意ください。
- 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

よりよい商品作りのため

アンケートにご協力願います。

